

神大女子サッカー部で学んだことを糧に、
プロサッカーの世界に挑戦します!



第29回
ユニバーシアード
競技大会
女子サッカー
日本代表

UMEZU MIE / 梅津 美絵 さん / 経営学部国際経営学科4年

ユニバーシアードで銀メダル！
学んだのは、自分で考えること。

8月に台湾で開催された第29回ユニバーシアード競技大会に、女子サッカー日本代表として出場した梅津美絵さん。準決勝のメキシコ戦では貴重な先制点を挙げるなど、ミッドフィルダーとして役割を果たした。決勝戦では強豪ブラジルと対戦。延長戦まで持ち込んだものの0対1で惜敗した。「ただ、初めての世界大会で多くのことを学びました」と、銀メダルを手に話す梅津さん。学んだのは、自分で考えること。「監督は私たちに、個の力ではなく組織で戦うサッカーを求めました。チームのために何をすべきかを常に考えながらプレーしました」。

また、練習前から自分の課題に取り組み代表選手の、サッカーに対する意識の高さに刺激を受けた。そして、控え選手の気持ちも味わった。「悔しかったです。でも、試合は先発だけでなく、チーム全員で戦っているんだと気付かされました」。帰国後、それらの学びを女子サッカー部に持ち帰り、主将としてメンバーに伝えながら、4年生は最後の大会となる12月の第26回全日本大学女子サッカー選手権大会の優勝に向けて練習に励む。卒業後は、なでしこリーグ2部のスフィーダ世田谷FCに入団する梅津さん。「これまでサッカーができたのは、多くの方々の支えがあったから。感謝の気持ちを忘れず、挑戦し続けたいです」と、プロの世界への意気込みを語った。